

漢字ドリル

漢検 準2級

第39巻

問題のみ

読み、書き、くり返し。



35字

この巻で学ぶ漢字

この巻で取り組む漢字の一部

雷 需 震 霧 露 響

問題にじっくり取り組む

本文 28ページ・答えは各用紙のQRから

diglabo.com



じゅん2きゅう 39かん たんい1 A

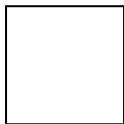
なまえ



/ 16

6

予報では夕方から

雨^う
になる

5

有名画家の

流^{りゅう}
にとどまる作品

4

鉄板の表面に

鉛^{えん}
をめっきする

3

祭りの参道に

店^{てん}
が並ぶ

2

地^じ

に備えて家具を固定する

1

落^{らく}

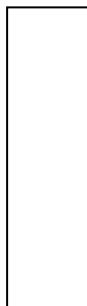
で町の一部分が停電した

12

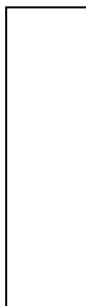
しとしとと雨^ふがふりつづく

11

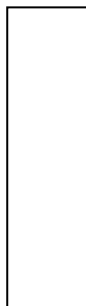
体育館に笑い声が響く



10

濃霧^{濃霧}で船が港を出られない

9

外国人観光客の需要^{需要}を見込む

8

冬の朝は窓が

結^{けつ}

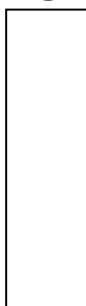
する

7

度^ど

は気象片が発表する

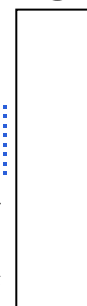
16

夏はエアコンの需要^{需要}が増える

15

大雨^{大雨}で道^{みち}が水びたしになる

14

円安の影^影響^響で物価が上がる

13

夜霧^{夜霧}で街灯の光がにじむ



じゅん2きゅう 39かん たんい1 B

なまえ



/ 17

6

水は災害時の

必^{ひつ}品^{ひん}

だ

5

黒^{くろ}い雲^{ぐも}が近^{ちか}づく

4

大^{おお}で電^{でん}車^{しや}が
おくれ^る

3

円安^{えんあん}の影^{えい}で物^{もの}価^かが
上^あがる

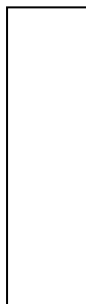
2

濃^{のう}で船^{ふね}が港^{みなと}を
出^でられない

1

外国人^{がいこくじん}観^{かん}光^{くわう}客^{かく}の要^{よう}を見^み込^こむ

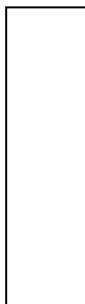
12

恐^{おそ}竜^{りゆう}が栄^{さか}えた
白^{しろ}亜^あ紀^き
の地^ち層^{そう}を調^{てい}べる

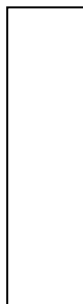
11

祭^{まつり}りの参^{さん}道^{だう}に
露^{つゆ}店^{てん}
が並^{なら}ぶ

10

地^ち震^{しん}
に備^{そな}えて家^け具^ぐを固^か定^{てい}する

9

落^{おち}雷^{らい}
で町^{まち}の一^{ひと}部^ぶが停^と電^{でん}した

8

ホー^{ほー}ル^るの音^{おん}がすば^らしい

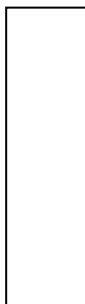
7

夜^よで街^{まち}灯^{とう}の光^{ひかり}がに
じ^じむ

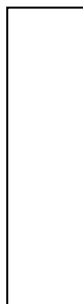
17

寺^{てら}の門^{かど}に
雷^{らい}神^{しん}
の像^{ざう}が立^たつ

16

北^{きた}海^{かい}道^{だう}の大^{だい}部^ぶ分^{ぶん}は
亜^あ寒^{かん}帯^{たい}
に属^{ぞく}する

15

朝^{あさ}の草^{くさ}が
夜^よ露^ろ
でぬ^ぬれて^いる

14

寒^ささ^さで指^{さし}先^{せん}が
震^{ふる}え^る

13

怖^{こわ}い話^わに
身^み震^{ふる}
い^いする



じゅん2きゅう 39かん たんい2 A

なまえ



/ 19

7

彼は



かぎ

り
気
がない

6

数学で

多

こう

式
を習う

5

ぼくは

赤

ぐみ



でつな引きに出る

4

好きな

番

ぐみ



を録画する

3

道路工事の



そう

音
に悩まされる

2

クリスマスの

装

そう



しよく

で街が輝く

1

アンケートの



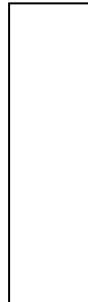
こう

目
を増やす

14

一年生ながら
頼もしい
活躍だ

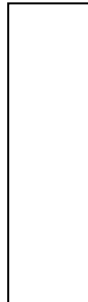
13

患者が医師に
信頼を寄せる

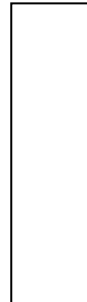
12

ぴかぴかのランドセルで
入学式に出る

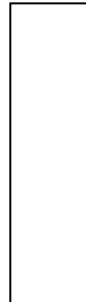
11

花火の大きな音に
驚く

10

騎手が馬を
駆る

9

引越しの手伝いを友人に
頼む

8

富山で
米

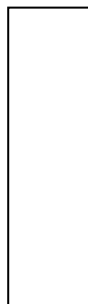
そう

動
が起きた

19

夏休みが終わって
始業式の日になる

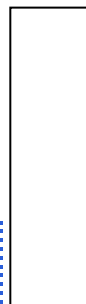
18

誕生日に姉を
驚かす
計画を立てる

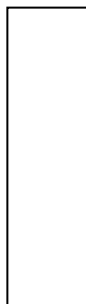
17

見事な演技に
驚嘆する

16

子供たちが野山を
駆け回る

15

最新の技術を
駆使する



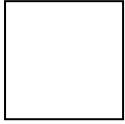
じゅん2きゅう 39かん たんい2 A-2

なまえ



/ 16

6

服 ふく

の専門学校に通う

5

形見の

首 くびり
を着ける

4

契約書の

条 じょうを
確認する

3

会議で決まった

事 じ

を伝える

2

みんなで

体操 たいそう

をする

1

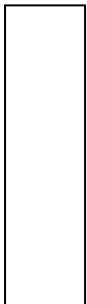
運動会で

白 しろ

が勝った

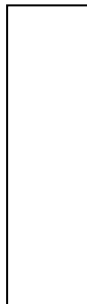
12

長年の取引で信頼を築く



11

新しい学級委員が正式に決まる



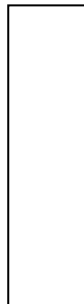
10

作文を手紙の形式で書く



9

困った時は近所の人を頼る



8

逆転ゴールに場内が

然 ぜん
となる

7

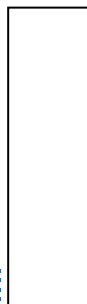
夜道は

物 ぶつ

なので大通りを通る

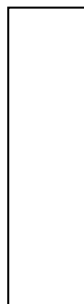
16

思いがけない知らせに驚きの声を上げる



15

巨大なピラミッドは見る人を驚嘆させる



14

この車はモーターで駆動する



13

英語を駆使して話す





じゅん2きゅう 39かん たんい2 B

なまえ

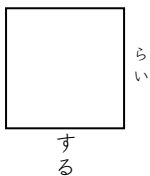


/ 16

6

講演会の講師を作家に

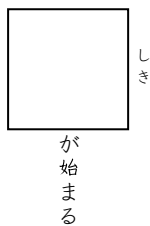
依



5

運動会の

開会



4

四月の

入学



3

見事な演技に



嘆

する

2

最新の技術を



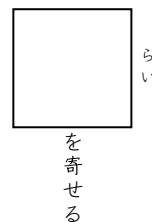
使

する

1

患者が医師に

信



12

先生と二人でチームを組む



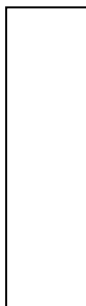
11

夜中に騒ぐと近所の迷惑だ



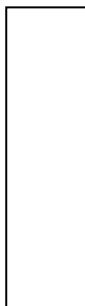
10

玄関に季節の花を飾る



9

アンケートの項目を増やす



8

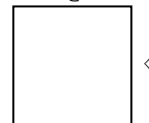


異的

な記録を出す

7

畑の害虫を

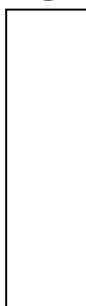


除

する

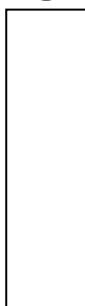
16

点検表の項目を一つずつ確かめる



15

毎週土曜日の番組が楽しみだ



14

道路工事の騒音に悩まされる



13

クリスマスの装飾で街が輝く





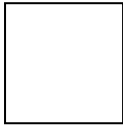
じゅん2きゅう 39かん たんい3 A

なまえ



/ 16

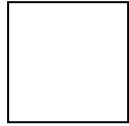
6

間 かん一 いっ

で事故を避ける

5

ヨットが

い風 かぜ

で進む

4

手紙の最後に

記 き
する

3

会議の長い

沈 ちん

を破る

2

留学先で見る物全てが

新 しん

だ

1

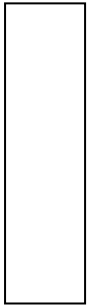
月に一度

散 さん

に行く

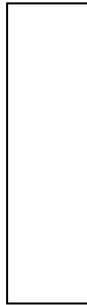
12

一輪車に乗ろうとして失敗した



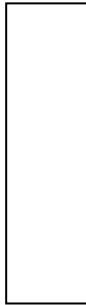
11

能の舞台で肩に載せた鼓を打つ



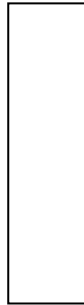
10

華麗な転身を遂げる



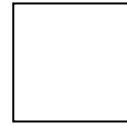
9

名投手に強打者が加わり鬼に金棒だ



8

部員には

暗 あん

の了解がある

7

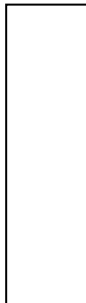
野菜の

度 ど

を保つため冷蔵する

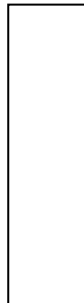
16

くやしいがオセロで弟に敗れる



15

祭りで太鼓をたたく



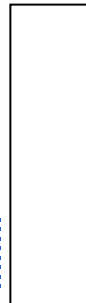
14

兄弟の麗しい友情に胸を打たれる



13

数学は私にとって鬼門だ





じゅん2きゅう 39かん たんい3 B

なまえ



/ 16

6

吸 血
きゅう けつ

の物語を読む

5

じゃんけんで
しょう

を定める

4

一輪車に乗ろうとして

失



した

3

祭りで

太



をたたく

2

華



な転身を遂げる

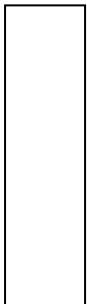
1

数学は私にとって



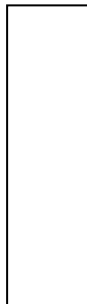
門 だ

12

弟はまだ小さくて母の後追いを
する

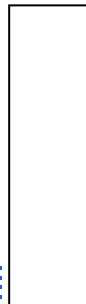
11

痛いところを突かれて黙る



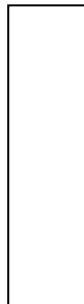
10

留学先で見る物全てが新鮮だ



9

月に一度散髪に行く



8

本番前に胸の

動 ぐ
が速くなる

7

彼は流



な文章で知られる

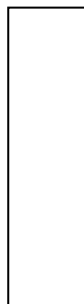
16

にんじゃが追手をふりきってにげる



15

会議の長い沈黙を破る



14

エースが鮮やかなゴールを決める



13

風で前髪が乱れる





じゅん2きゅう 39かん ふりかえり3 A

なまえ



/ 24

8

留学先で見る物全てが

新

せん

だ

7

月に一度

散

さん

に行く

6

道路工事の

音

おん

に悩まされる

5

クリスマスの

装

そう

で街が輝く

4

アンケートの

目

もく

を増やす

3

祭りの参道に

店

てん

が並ぶ

2

地

しん

に備えて家具を固定する

1

落

らい

で町の一部分が停電した

16

引越しの手伝いを友人に頼む

15

体育館に笑い声が響く

14

濃霧で船が港を出られない

13

外国人観光客の需要を見込む

12

手紙の最後に

記

き

する

11

好きな番

ばん

を録画する

10

鉄板の表面に

鉛

えん

をめっきする

9

会議の長い

沈

ちん

を破る

24

一輪車に乗ろうとして失敗した

23

びかびかのランドセルで入学式に出る

22

しとしと雨がふりつづく

21

能の舞台で肩に載せた鼓を打つ

20

華麗な転身を遂げる

19

名投手に強打者が加わり鬼に金棒だ

18

花火の大きな音に驚く

17

騎手が馬を駆る





じゅん2きゅう 39かん ふりかえり3 B

なまえ



/ 24

8

華^かな転身を^と速^{れい}げる

7

数学は私にとって

門^{もん}
だ

6

見事な演技に

嘆^{たん}
する

5

最新の技術を

使^し
する

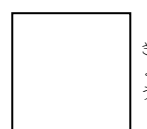
4

患者が医師に

信^{しん}
を寄せる

3

円安の

影^{えい}

で物価が上がる

2

濃^{のう}

で船が港を出られない

1

外国人観光客の

要^{よう}
を見込む

16

アンケートの項目を増やす



15

祭りの参道に露店が並ぶ



14

地震に備えて家具を固定する



13

落雷で町の一部が停電した



12

一輪車に乗ろうとして

失^{しつ}
した

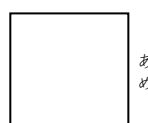
11

四月の入学



に出る

10

大^{おお}

で電車がおくれる

9

祭りでは



をたたく

24

弟はまだ小さくて母の後を追いつける



23

先生と二人でチームを組む



22

恐竜が栄えた白亜紀の地層を調べる



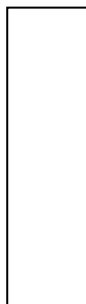
21

痛いところを突かれて黙る



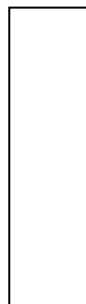
20

留学先で見る物全てが新鮮だ



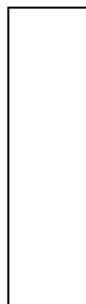
19

月に一度散髪に行く



18

夜中に騒ぐと近所の迷惑だ



17

玄関に季節の花を飾る





じゅん2きゅう 39かん たんい4 A

なまえ



/ 17

6

危険物取扱者



種

の資格を取る

5

寒い朝に

持



走

をする

4

この写真を

永



に大切にする

3

文化祭の



画

を考える

2

二校の演奏は

甲



つけがたい

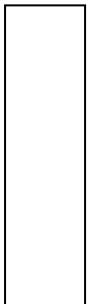
1

年

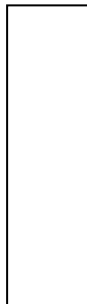


を問わず参加できる

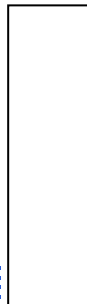
12

話の細かい所を
省略する

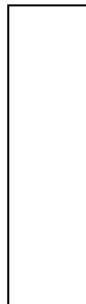
11

マラソンのコースは
起伏が多い

10

道路工事が予定どおり
完了する

9

長い航海で真水が
欠乏する

8

この地域は

高



の農家が多い

7

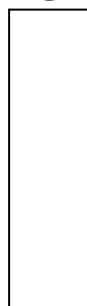
地域の



業

で職場体験をする

17

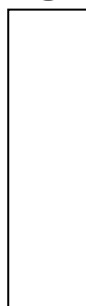
長い名前を
省略して呼ぶ

16

無線で「了解」と答える



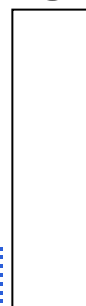
15

彼女は
伏し目がちに静かに話す

14

洗ったコップを
伏せる

13

この地域は水資源に
乏しい



じゅん2きゅう 39かん たんい4 B

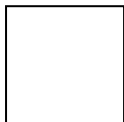
なまえ



/ 16

6

研修を

修^{しゅう}

して資格を得る

5

戦時中は

耐^{たい}

を強いられた

4

話の細かい所を

省^{しょう}

する

3

マラソンのコースは

起^き

が多い

2

道路工事が予定どおり

完^{かん}

する

1

長い航海で真水が

欠^{けつ}

する

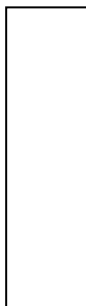
12

この写真を
永久に大切にする

11

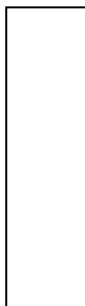
文化祭の企画
を考える

10

二校の演奏は
甲乙つけがたい

9

年齢を問わず参加できる



8

身の回りの

語^ご

を集める

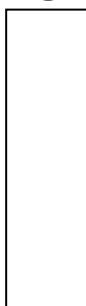
7

スパイが敵国に

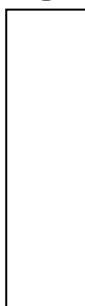
潜^{せん}

する

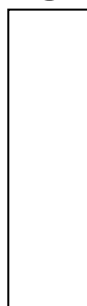
16

祖父は祖母より
年齢が三つ上だ

15

二人の出来栄に
甲乙はない

14

ピアノを習わなくなって
久しぶり

13

反乱の企て
が発覚した



じゅん2きゅう 39かん たんい5 A

なまえ

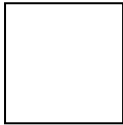


/ 17

6

書き忘れたことを

追



で伝える

5

人工林の木を

間



する

4

逆転ゴールに観客が

興



する

3

王妃に仕える



女

の物語

2

準備運動で膝の

屈



をする

1

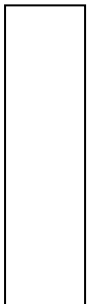
道路の拡張で街路樹を



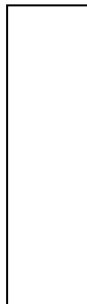
採

する

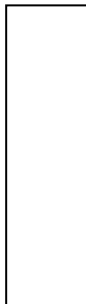
12

熱いお茶で
舌をやけどする

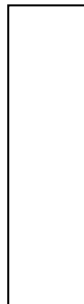
11

医師が早めの通院を
促す

10

作文が佳作に
選ばれる

9

新しい仕事には困難が
伴う

8

ライバルに負けて

発



する

7

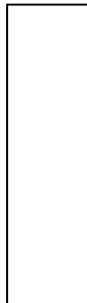
国王の



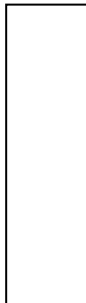
医

が薬を調合する

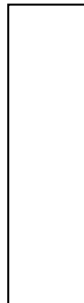
17

かき氷の冷たさが
舌先に残る

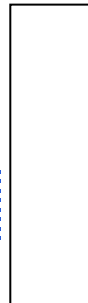
16

入選した佳作を
集めて展示する

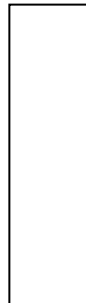
15

国際的な交流を
促進する

14

合唱のピアノ
伴奏を任される

13

夜の外出は保護者の
同伴が要る



じゅん2きゅう 39かん たんい5 B

なまえ



/ 17

6

門出にふさわしい

日
じつ
だ

5

工業化に

随
ずい

する環境問題

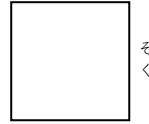
4

スーパの熱さを

先
さき
で確かめる

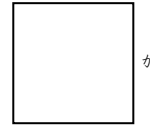
3

国際的な交流を

進
しん
する

2

作文が

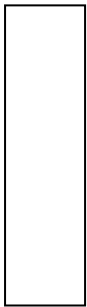
作
さく
に選ばれる

1

合唱のピアノ

奏
そう
を任される

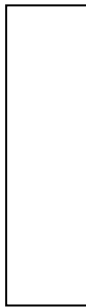
12

ありったけの勇気を
奮
う

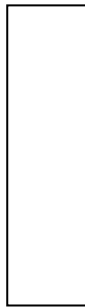
11

王妃に仕える
侍
女
の物語

10

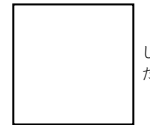
準備運動で膝の
屈
伸
をする

9

道路の拡張で街路樹を
伐
採
する

8

ミスをして

打
う
ち
をした

7

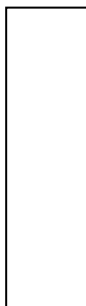
取引先に支払いを

催
さい
する

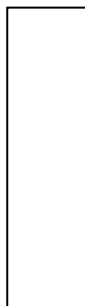
17

遠足の前の夜は興
奮
してねむれない

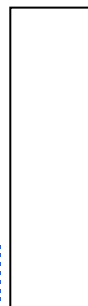
16

間
伐
材
を使った机が教室に届く

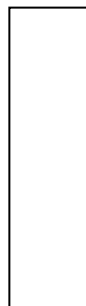
15

頼朝が侍
所
を設けた

14

新しい政党が勢力を
伸
ば
す

13

毎日の音読で国語の力が
伸
び
る



じゅん2きゅう 39かん たんい5 B-2

なまえ



/ 16

6

医師が早めの通院を

うながす

5

「きって」の「っ」は

そく

音
おん
だ

4

山頂からの景色は

絶

ぜっ

か

だ

3

物語はいよいよ

か

境

きよう

に入る

2

夜の外出は保護者の

同

どう

はん

が要る

1

目の不自由な選手に

ばん

走

そう

する

12

伸び盛り
の若手選手を起用する

11

国有林で木の盗伐
が相次ぐ

10

文化祭の劇で鬼
征伐の場面を演じる

9

伸べる

8

歌手が

巻
ま
き

じた

で歌う

7

あめ玉を

した

先

さき

で転がす

16

負け続けたチームが奮起
して勝った

15

先生のはげましの言葉に発奮
した

14

戦国の村では地侍
が力を持った

13

血気盛んな若侍
が城下を歩く



じゅん2きゅう 39かん たんい6 A

なまえ



/ 14

5

何事も前例に



ならう

のが無難だ

4

京都の

石



だたみ

の道を歩く

3

政府が

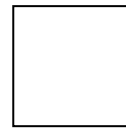
国



さい

を発行する

2



ぐう

然

の一致に驚く

1

他社の製品を

模



ほう

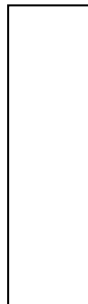
する

10

寺が春に茶会を催す



9

無駄を省いて
儉約に努める

8

四



じょう

半

の部屋に住む

7

多額の

負



さい

を抱える会社

6

奇数と

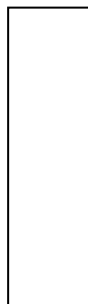


ぐう

数

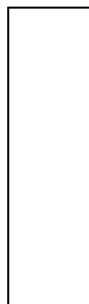
を足すと奇数になる

14

祖父は若い頃
巡査だった

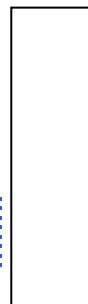
13

儉約令で着物の色や柄まで制限された



12

市民マラソンが開催される



11

島を自転車で
巡る



じゅん2きゅう 39かん たんい6 B

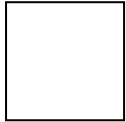
なまえ



/ 14

5

出前が遅いと店に

促
そく
する

4

質
しつ
素
そ約
やく
が家訓

3

堤防を

回
かい
して点検する

2

市民マラソンが

開

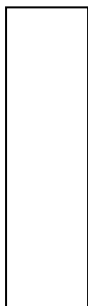
開
かい
される

1

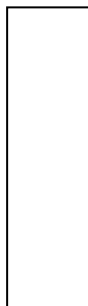
無駄を省いて

約
やく
に努める

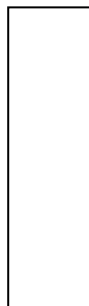
10

乾いた洗濯物を
たく
畳む

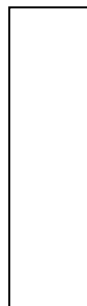
9

政府が国債
を発行する

8

偶然
の一致に驚く

7

何事も前例に
倣う
のが無難だ

6

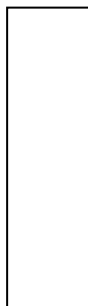
打順が

一

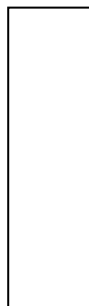


する

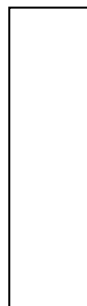
14

雨にぬれた石
畳
が光る

13

借りたお金を
債権者
に返す

12

古代の人々は
偶像
を祭った

11

他社の製品を
模倣
する



じゅん2きゅう 39かん ふりかえり6 A

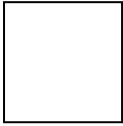
なまえ



/ 24

8

文化祭の

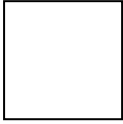


画

を
考える

7

年

を
問わず参加できる

6

会議の長い

沈

を
破る

5

月に一度

散

に
行く

4

道路工事の



音

に
悩まされる

3

アンケートの



目

を
増やす

2

祭りの参道に



店

が
並ぶ

1

落

で
町の一部分が停電した

16

二校の演奏は 甲 乙 つけがたい



15

留学先で見る物全てが 新鮮だ



14

玄関に季節の花を 飾る



13

地震に備えて家具を固定する



12

政府が

国

を
発行する

11

他社の製品を

模

を
する

10

王妃に仕える

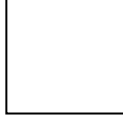


女

の
物語

9

道路の拡張で街路樹を



採

を
する

24

乾いた洗濯物を 畳む



23

ありったけの勇気を 奮う



22

この写真を 永久に大切に



21

弟はまだ小さくて母の後を追う



20

先生と二人でチームを 組む



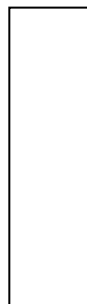
19

恐竜が栄えた 白亜紀の地層を調べる



18

偶然の一致に驚く



17

準備運動で膝の 屈伸をする





じゅん2きゅう 39かん ふりかえり6 B

なまえ



/ 24

8

四月の

入学



に出る

7

大

で電車が
おくれる

6

市民マラソンが

開



される

5

作文が



作

に選ばれる

4

道路工事が予定どおり

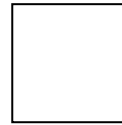
完



する

3

華

な転身を
遂げる

2

最新の技術を



使

する

1

濃

で船が港を
出られない

16

名投手に強打者が加わり



鬼に金棒だ

15

花火の大きな音に驚く



14

引越しの手伝いを友人に頼む



13

体育館に笑い声が響く



12

外国人観光客の需要を見込む



11

スープの熱さを



先

で確かめる

10

話の細かい所を



省

する

9

一輪車に乗ろうとして



失

した

24

一人だけ貧乏くじを引かされる



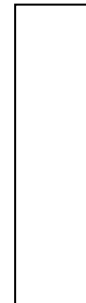
23

島を自転車で巡る



22

無駄を省いて節約に努める



21

医師が早めの通院を促す



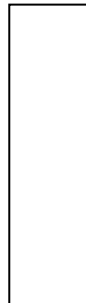
20

新しい仕事には困難が伴う



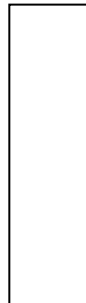
19

マラソンのコースは起伏が多い



18

長い航海で真水が欠乏する



17

能の舞台で肩に載せた鼓を打つ





じゅん2きゅう 39かん かん字のしくみ 1

なまえ



/ 18

6

郷音

部首



5

露

部首



4

霧

部首



3

震

部首



2

需

部首



1

雷

部首



12

驚

部首



11

騷

部首



10

駆

部首



9

飾

部首



8

頼

部首



7

項

部首



18

鼓

部首



17

黙

部首



16

麗

部首



15

鮮

部首



14

鬼

部首



13

髪

部首





じゅん2きゅう 39かん かん字のしくみ 2

なまえ



/ 17

6

伏

部首



5

企

部首



4

了

部首



3

乙

部首



2

乏

部首



1

齡

部首



12

促

部首



11

侍

部首



10

佳

部首



9

伸

部首



8

伴

部首



7

伐

部首



17

債

部首



16

催

部首



15

偶

部首



14

儉

部首



13

倣

部首





じゅん2きゅう 39かん 一字の音と訓

なまえ

/ 16



訓	音	訓	音	訓	音	訓	音
8	驚 異 的	6	驅 け 足	4	首 飾 り	2	霧 吹 き
7	驚 異 的	5	驅 使	3	装 飾	1	濃 霧
16	折 り 畳 み	14	追 い 風	12	雨 雲	10	赤 鬼
15	四 畳 半	13	追 記	11	雨 天	9	鬼 門

○の中の漢字の音読みと訓読みを、語に合うひらがなで記せ。





じゅん2きゅう 39かん ふたつのよみ

なまえ

/ 24



次の——線の漢字の読みをひらがなで□に記せ。

8	7	6	5	4	3	2	1
交響曲を演奏する	鐘の音が町中に響く	日露戦争は明治時代の出来事だ	朝の草が夜露でぬれている	冬の山で木々に霧氷が付く	夜霧で街灯の光がにじむ	地震に備えて家具を固定する	怖い話に身震いする

16	15	14	13	12	11	10	9
空港の近くで飛行機の騒音を測る	有名人が来て駅前は大騒ぎになった	畑の害虫を駆除する	試合は相手との駆け引きが大切だ	正月の飾りを片付ける	クリスマスの装飾で街が輝く	試験前だけ神頼みする	患者が医師に信頼を寄せる

24	23	22	21	20	19	18	17
難しい問題を鮮やかに解いてみせる	毎日同じ練習ばかりで新鮮味がない	吸血鬼の物語を読む	名投手に強打者が加わり鬼に金棒だ	時代劇の髪型を調べる	頭髪を清潔に保つ	見事な演技に驚嘆する	思いがけない知らせに驚きの声を上げる





じゅん2きゅう 39かん じゅくごのくみた
て

なまえ



/ 20

6

音響

5

露店

4

夜霧

3

震度

2

内需

1

雷光

オ 前の字が、後ろの字の意味を否定する

エ 後ろの字が、前の字の動作の対象を示す

ウ 前の字が、後ろの字の様子や種類を示す

イ 反対の意味や対になる二字

ア 意味の近い二字

二字の意味のつながりを考え、
合う説明の記号を書きましょう。

未定

読書

急行

左右

温暖

14

鬼気

13

散髪

12

驚嘆

11

騒音

10

駆使

9

装飾

8

依頼

7

項目

20

耐乏

19

年齢

18

鼓舞

17

黙認

16

麗容

15

新鮮





じゅん2きゅう 39かん はんたいとにたい
み

なまえ



/ 16

4

対

創造

□

□

3

対

若年

□

□

2

対

陳腐

□

□

1

対

供給

□

□

類
：類義語

対
：対義語

次の対義語・類義語を後の□の中から選
び、漢字で記せ。□の中の語は一度だけ使
うこと。

じゅよう・しんせん・もほう・ろうれい

10

類

再編

□

□

9

類

激励

□

□

8

対

資産

□

□

7

対

浪費

□

□

6

対

抑制

□

□

5

対

植林

□

□

かいそ・けんやく・こぶ・そくしん・ぱっさい・ふさい

16

類

回顧

□

□

15

類

無口

□

□

14

類

屈服

□

□

13

類

立案

□

□

12

類

委託

□

□

11

類

発覚

□

□

いらい・かもく・きかく・こうふく・ついおく・ろけん





じゅん2きゅう 39かん よじじゅくご

なまえ

/ 21



読みを確かめて、□へ漢字一字を書きましよう。

7

疑心暗



キ

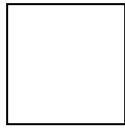
6

危機一



バツ

5

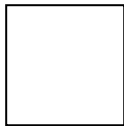


キョウ

天動地

4

物情



ソウ

然

3

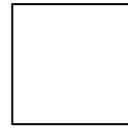
雲散



ム

消

2



シン

天動地

1

附和



ライ

同

14

才子



カ

人

13

党同

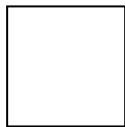


バツ

異

12

雌

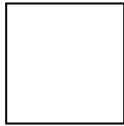


フク

雄飛

11

器用貧



ボウ

10



コ

舞激励

9

沈思



モツ

考

8

美辞



レイ

句

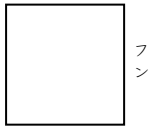
21



シタ

先三寸

20

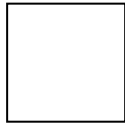


フン

励努力

19

機

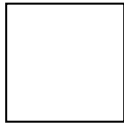


リヤク

縦横

18

永



キユウ

不変

17

優勝劣



バイ

16

晴耕



ウ

読

15

勤



ケン

力行





じゅん2きゅう 39かん ごじをなおす

なまえ

/ 24



次の文にまちがって使われている同じ読みの漢字が一字ある。上に誤字を、下に正しい漢字を書きなさい。

1 落来で町の一部分が停電した

誤

正

2 水は災害時の必需品だ

誤

正

3 紳度は氣象庁が発表する

誤

正

4 濃務で船が港を出られない

誤

正

5 祭りの参道に炬店が並ぶ

誤

正

6 ホールの音草がすばらしい

誤

正

7 会議で決まった事購を伝える

誤

正

8 講演会の講師を作家に依来する

誤

正

9 服職の専門学校に通う

誤

正

10 最新の技術を句使する

誤

正

11 富山で米奏動が起きた

誤

正

12 見事な演技に協嘆する

誤

正

13 数学は私にとって喜門だ

誤

正

14 野菜の選度を保つため冷蔵する

誤

正

15 彼は流例な文章で知られる

誤

正

16 国語の時間に教科書を目読する

誤

正

17 祭りで太呼をたたく

誤

正

18 天体観測の前に月戻を確かめる

誤

正

19 長い航海で真水が欠亡する

誤

正

20 議員の任期が満漁する

誤

正

21 地元の揮業で職場体験をする

誤

正

22 マラソンのコースは起復が多い

誤

正

23 明治時代の乱罰で山が荒れた

誤

正

24 夜の外出は保護者の同般が要る

誤

正





じゅん2きゅう 39かん おなじおんのかん
じ

なまえ



/ 24

次のカタカナを漢字に直して、□に記せ。

8 自己 じ こ □ 盾 じゅん を抱える	7 濃 のう □ で船が港を出られない	6 四番打者が 三 さん □ に倒れる	5 地 じ □ に備えて家具を固定する	4 カブトムシが □ 液 えき を吸う	3 外国人観光客の □ 要 よう を見込む	2 講演会の講師を作家に 依 い □ する	1 夜空に □ 光 こう が走る
16 自転車同士が 接 せつ □ する	15 クリスマスの 装 そう □ で街が輝く	14 運転免許を □ 新 しん する	13 数学で 多 た □ 式 しき を習う	12 ホールの 音 おん □ がすばらしい	11 今の 状 じょう □ を説明する	10 公園の 迷 めい □ で出口を探す	9 冬の朝は窓が 結 けつ □ する
24 水泳クラブに 新 しん □ で入る	23 数学は私にとって □ 門 もん だ	22 家族で旅行に 出 しゅつ □ する	21 間 かん 一 いっ □ で事故を避ける	20 国語の時間に物語を □ 作 さく する	19 逆転ゴールに場内が □ 然 ぜん となる	18 大 だい □ さんが家を建てる	17 最新の技術を □ 使 し する



じゅん2きゅう 39かん おなじくんのかん
じ

なまえ



/ 16

次のカタカナを漢字に直して、□に記せ。

6

毎日の音読で国語の力が

□
びる

5

工事の終わりが一か月

□
びる

4

夏に

□
登り
のぼる
を楽しむ

3

小さなことで

□
ぐ必要はない

2

騎手が馬を

□
る

1

春になると羊の毛を

□
る

12

前を走る兄の後を

□
う

11

委員長としてせきにんを

□
う

10

遠足には

□
具
アタ
ぐ
を持っていく

9

おかずを

□
すことなく食べる

8

何事も前例に

□
うのが無難だ

7

毎週ピアノを先生に

□
う

16

父とおじは昔から

□
しい仲だ

15

ミスをして

□
打ち
シタ
う
をした

14

ねこがひっかいて障子が

□
れる

13

学級委員の選挙で

□
れる